ごみ収集・リサイクル

ごみ収集

家庭ごみ収集

ゼロごみ推進課　TEL.(55)4077

家庭から出されるごみは以下のとおり収集します。

品　目		回　数	袋の種類
燃やせるごみ 		週2回	指定ごみ袋
おむつ類		週2回（燃やせるごみの日）	透明または半透明の袋
有害ごみ	スプレー缶・カセットボンベ・ライター・水銀式体温計		
	電池　※注		
燃やせないごみ		月1回	指定ごみ袋
プラスチック 		週1回	透明または半透明の袋
紙類 		月2～3回	
びん 		月2回	
缶			
ペットボトル 			
紙パック			袋に入れずひもで縛る

※電池は他の有害ごみと混ぜず、別の袋に入れて出してください

収集日

地区別の「ごみ収集カレンダー」を全世帯に配布しています。収集日を確認し、収集当日（8時45分まで）にごみを出してください。「ごみ収集カレンダー」は市役所1階などにあります。

ボランティア袋

道路や公園、公共の場所のごみ拾いや街路樹の落ち葉は、無償配布している「ボランティア袋」をご利用ください。

- **配布場所**　町内会、自治会、ゼロごみ推進課、環境生活課、勇払・のぞみ出張所、沼ノ端交流センター、市内各コミュニティセンター
- **排出方法**　「燃やせるごみ」と「燃やせないごみ」に分別し、ボランティア袋に氏名または団体名などを記名し、それぞれの収集日にごみを出してください。また、市販の透明・半透明の袋に「ボランティア清掃」と記載したごみ袋でも、回収します。

ふれあい収集

日ごろのごみ出しに困っているひとり暮らしの高齢者や障がい者の方々を対象に戸別に訪問しごみを収集します。併せて声を掛けることにより安否の確認を行います。

※詳細についてはお問い合わせください

ゼロごみ推進課　TEL.(55)5401

戸別収集85

戸建住宅にお住まいで、全員が介護認定を受けておらず障害者手帳をお持ちでない85歳以上の世帯を対象に自宅前からごみを回収します。

※詳細についてはお問い合わせください

ゼロごみ推進課　TEL.(55)4077

〈広告〉





大型ごみ(有料)、せん定枝(無料)の収集について

家庭で不用になった自転車や家具などの大型ごみは有料収集しています(電話受付しています)。

大型ごみ・せん定枝収集センター　TEL.(75)3790
耳や言葉の不自由な方は　FAX.(71)3650

市で収集しないごみ

ゼロごみ推進課　TEL.(55)4077

- 家庭以外の商店や事業活動に伴い生じるごみは、ごみステーションへ出すことはできません。市の許可業者に依頼するなど、適正に処理してください。
- テレビ、冷蔵庫、冷凍庫、洗濯機、衣類乾燥機、エアコン、廃パソコン、車両の廃タイヤ、スプリング入りマットレス(ソファを含む)は、市の許可業者か販売店、取扱店、メーカーなどに依頼してください(有料)。
- ガスボンベ、ガソリン、バッテリー、廃油、消火器、薬品類は、専門の取扱店などに依頼してください(有料)。

※許可業者や処理業者についてはお問い合わせください

苫小牧ごみナビ(LINE)

ゼロごみ推進課　TEL.(55)3295

ごみカレンダーの確認や拠点回収場所確認のほか、AIを活用した画像検索機能や、多言語対応(6カ国語)により、だれでも気軽にごみの分別について調べることができます。

自己搬入する場合

JFE沼ノ端クリーンセンター　TEL.(55)2536

家庭ごみを自分で処理する場合は、JFE沼ノ端クリーンセンターへ搬入してください(有料)。

※搬入受入時間は8時～19時
※日曜日、年始(1月1日～2日)を除く

〈広告〉









リサイクル

出前講座

ゼロごみ推進課　TEL.(55)3295

ゼロごみプレミアム講座として、ごみの減量・ごみの分別、各種リサイクル手法、生ごみの堆肥化方法、事業系ごみの分別・処理方法など、ご希望に応じた出前講座を開催しています。

環境学習交流施設の市民開放

JFEカエルみらい館　TEL.(55)2970

JFEカエルみらい館は、ごみ処理施設の見学・受付をはじめ、大型ごみとして出された家具・自転車の修理・販売、牛乳パックからの手すきはがきづくりなどの各種体験講座、洋服などのリユース「ばくりっこ」(交換会)、自然環境をテーマとしたキッズスペースや、休憩所スペースを開設しており、環境関連イベントなどを実施しています。

生活用品ダイヤル交換市

苫小牧消費者協会(市民活動センター内)
ダイヤル交換市登録受付専用電話　TEL.(34)5060
火～金曜日10時～12時(その他の時間帯は留守番電話)

ダイヤル交換市は「物を大切にし、物を活かす生活」を目的とし、家庭で使用しなくなった衣服や家具、生活用品などを登録いただき、必要とする方に電話仲介している事業です。譲ってほしい物がある場合にも登録できます。登録品の情報は、地元紙の紙面(苫小牧民報、北海道新聞)やHPに掲載されます。

※動植物、飲食物、自動車などは登録できません。また、営利目的の利用はできません

資源の有効利用

ゼロごみ推進課　TEL.(55)4266

地域における資源物の集団回収活動に係る支援

市では、地域の集団回収活動への支援として、集団回収活動により集められた資源物の一部に対し、資源回収登録団体を対象に奨励金を交付する制度を設けています。

また、資源回収に協力したいが、家庭内に保管場所がない、回収日に出し忘れてしまったといった住民の方々のため、資源物の一時保管場所として活用していただくための「リサイクルハウス」の設置助成などの支援を行っています。

拠点回収

家庭から排出された下記のものを指定の場所で回収し、リサイクルしています。

回収しているもの	回収している場所　※	
蛍光管	JFEカエルみらい館などの一部公共施設	家電量販店、ホームセンターなど
廃食油		スーパーなど
古着・古布		
新聞・雑誌 段ボール		
使用済み小型電子機器 (付属品含む)		

※拠点回収を行っている施設の詳細については、クリーンとまこまいまたは、市HPをご確認ください

〈広告〉





◆生ごみの減量・堆肥化

▶生ごみ堆肥化容器等購入費の助成

生ごみ堆肥化容器（コンポストなど）や電動生ごみ処理機の購入者には、購入費の一部を助成しています。

▶生ごみ分解処理容器の購入助成

生ごみを土に返す専用の容器「キエーロ」「トラッシュファミリー」の購入費の一部を助成しています。

▶電動生ごみ処理機貸出制度

市民に、電動生ごみ処理機の効果を体験してもらうため、貸出をしています。



快適環境を目指して

再エネ・省エネ補助金

ゼロカーボン推進室　脱炭素先行地域推進担当　TEL.(57)8806

ゼロカーボンシティの実現に向けた地球温暖化対策として、国や道の交付金を活用した、住宅用の再エネ・省エネ機器設備費用の一部を補助しています。

公害苦情相談

ゼロカーボン推進室　環境保全担当　TEL.(57)8806

事業活動などで生じる大気・水質・土壌の汚染、騒音・振動や悪臭などでお困りの時はご相談ください。被害の状況から原因を調査し、必要に応じて関係者に指導や助言を行います。

出前講座

ゼロカーボン推進室　ゼロカーボン推進担当　TEL.(57)3666

ゼロカーボンシティの実現に向けた取り組みをはじめ、省エネや地球温暖化防止など幅広く環境分野の出前講座を行っています。

地域や学校行事などでの活用に最適です。気軽にご相談ください。

空き地の適正管理（雑草）

住まい支援課　TEL.(32)6314

雑草が繁茂すると、害虫の発生や枯れ草からの火災などの原因になります。土地の所有者や管理者は、雑草の除去などの自主的な管理をお願いします。

※市が土地所有者に代わり、空き地の雑草の撤去をすることは出来ません

〈広告〉

北海道エコリサイクルシステムズ株式会社
Hokkaido Eco Recycle Systems co.,Ltd
廃家電・廃ＯＡ機器のリサイクルを通じ
資源循環型社会の形成を
目指します
苫小牧市字柏原6番269
TEL:0144-53-9307
https://www.go-hers.co.jp/

これらの処分に困っていませんか？
「木質廃材」受入しています
解体材・枝類・幹・流木・被災木・風倒木など
■家の解体時や建築時に発生する解体材、型枠残材、建築廃材
■たくさん溜まってしまった庭の枝類
■河川に溜まってしまった流木
■地震や台風の影響で倒れてしまった被災木
■荷物の運搬で使用した木製パレット
イワクラでは廃材も立派な原料となり、
カタチを変えて商品へと生まれ変わらせます。
受入れ時間　AM8:30 ～ PM5:00　休日　日曜日及び当社指定日
廃材受入の詳細はこちらから
株式会社イワクラ
ホモゲン工場/リサイクル課
〒059-1374
苫小牧市晴海町23番地1
TEL 0144-55-5045
FAX 0144-55-6121
受入品目や料金などはこちらをご覧ください。
株式会社イワクラ
〒059-1374 苫小牧市晴海町 23 番地 1　TEL 0144-55-6811
私たちは、持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています